

# 公益社団法人 福岡県理学療法士会

## 平成 29 年度 第 6 回理事会議事録

日 時：平成 30 年 2 月 10 日（土）14：00～17：00

場 所：麻生リハビリテーション大学校

出席者：(理事) 西浦、永友、近藤、諫武、永野、廣滋、音地、佐藤、宇戸、高橋、久保田、熊谷、松崎、  
時吉、今村、岩佐、山内、遠藤、福田

(欠席) 久原

(監事) 森田、日野

(事務員) 長田、野中

(書記) 加藤、池田

議長は、西浦会長がつとめ、永友副会長、近藤事務局長とともに議事録に署名することを確認した。

理事会冒頭、西浦会長より監事の明日 徹 氏の監事辞任の報告がなされた。

⇒辞任届は平成 30 年 1 月 29 日付で事務局にて受理された。

今後の監事の体制について、本会定款上、監事定数が 3 名以内と定められているため、次期改選  
までは 2 名体制でいくことを福岡県医療指導課に報告し了承された。

### 【審議事項】

#### 【会長】

#### 【法人事業】

1. 平成 30 年度事業計画（案）について（別紙：01）

継続審議事項

2. 平成 30 年度予算（案）について（別紙：02）

継続審議事項

#### 【事務局】

#### 【法人事業】

#### [総務部]

1. 平成 30 年度事業計画（案）について（別紙：01）

継続審議事項

諫武理事より説明

⇒承認

2. 平成 30 年度予算・平成 29 年度決算総会（案）について（別紙：03）

開催日時、場所、タイムスケジュールについてご審議いただきたい。

諫武理事より説明

西浦会長：午後からの方が都合良いのではないか。

諫武理事：日時は決定し 13 時半スタートによりスケジュールを作成したい。

近藤事務局長：第 3 号議案の 1) は選挙規程の改定になる 2) は会費納入規程になる。規程の改定は定款細則の改定になる。もう一点は選挙管理委員の承認を求める件になる。

西浦会長：詳細は 4 月の理事会で決定する。事前に質問も依頼しておく方が良いのかも今後検討したい。

⇒承認

3. 県士会各部局会議への WEB 会議導入について（前回継続）

前回理事会にて次年度導入が決定した WEB 会議に関して、前回実施できなかったデモンストレーションを実施する。

導入案：日本理学療法士協会が活用している WEB 会議システムと同様のものを使用。

NTT コミュニケーションズ

Arcstar Conferencing Web Conferencing

研修会中継や録画配信も可能。

諫武理事より説明

熊谷理事：インターネット回線があれば可能なのか。通信制限がかかるまでにどのくらいの容量が必要なのか。

⇒100～150 メガバイトと業者から返答。

⇒承認

[災害対策部]

1. 福岡県理学療法士会災害対応マニュアル等作成について（別紙：04、05、06）

災害発生時の福岡県理学療法士会の対応を取り決めた以下のマニュアルを作成したので承認をいただきたい。

- ・公益社団法人 福岡県理学療法士会 災害支援対応マニュアル
- ・Business Continuity Plan（事業継続計画：以下 BCP）マニュアル
- ・災害時対応ガイドライン

諫武理事より説明

山内理事：募金は今後どうするのか。検討して頂きたい。

西浦会長：災害時のマニュアルとは別に総務部で検討して頂きたい。

永友副会長：災害が起こった場合に県の二つの組織、一つは保険介護の医療指導課が管轄する部分と労働福祉課が管轄する部分がある。

西浦会長：マニュアルと別にチャート式を作成して頂くとありがたい。

福田理事：マニュアルの中の見直しの検討するのか。支部なのか、地区なのか。配分がアンバランスではないか。

諫武理事：マニュアルは随時検討する。表現や配分については今後検討する。

永友副会長：3つの支部を統合する形になると考える。

西浦会長：JRATの組織編成に伴って編成するという認識であると考えている。

岩佐支部局長：DMATとの組織編成も関わってくると考える。

西浦会長：マニュアルに関しては今後精査していく。

⇒承認

#### [財務部]

##### 1. 交通費規定別紙改訂について（別紙：07）

平成30年度予算立案にあたり、12月理事会後予算修正を行ったが、依然として予算オーバーが続いている。よって、対応策として前回理事会で決定した交通費規定金額一覧表を更に20%削減を行ったうえで事業運営を行いたい。なお、今回の削減に関しては、事業運営の状況について毎月確認を行ったうえで元に戻すものとする。

諫武理事より説明

⇒承認

##### 2. 平成30年度予算立案について（別紙：02）

各部局の予算案を合算したところ現時点においても約300万円ほどの赤字予算となっている。対応策を以下の通り提案する。

（別紙：平成30年度予算事業別費用一覧）

現状：収入61,775,000円、支出64,856,600円 △3,081,600円の赤字

対応策→会議用交通費をすべて25%カットとする。

（あくまで一時的な措置として実施し、来年度の事業運営状況を見ながら元に戻す。）

対応策実施後：収入61,775,000円、支出61,707,200円 67,800円の黒字

公益比率 67.04%（クリア）

収支相償 △7,257,450円（クリア）

遊休財産保有制限 OK

諫武理事より説明

近藤事務局長：参考までに、現在の会費未納による今年度退会予定者数を出して頂きたい。

諫武理事：今現在では400名ほど会費未納。

⇒承認

- ##### 3. 日本理学療法士協会会費徴収規定変更に伴い平成30年度会費より前年度未納入と変更となった。そこで福岡県理学療法士学会定款細則の会費納入期限の日付を日本理学療法士協会に合わせ、以下の通り変更としたい。

旧	新
---	---

第4条 この法人の会費は年額 10,000 円とする。会費納入期限は、6月15日とする。尚、年度途中の入会であっても、その年度の会費全額を納入する。

第4条 この法人の会費は年額 10,000 円とする。会費納入期限は、前年度の3月31日とする。尚、年度途中の入会であっても、その年度の会費全額を納入する。

公益社団法人福岡県理学療法士会定款  
(経費の負担)

- 第7条 正会員は、この法人の事業活動に必要な経費に充てるため、総会において別に定める規程に基づき入会金及び会費（以下「会費等」という。）を支払わなければならない。
- 2 賛助会員は、この法人の事業活動に必要な経費に充てるため、総会において定める会費規程に基づき入会金及び賛助会員会費を支払わなければならない。
  - 3 名誉会員は、会費等の納入を免除する。

公益社団法人 福岡県理学療法士会定款細則  
(会費に関する項)

- 第4条 この法人の会費は年額 10,000 円とする。会費納入期限は、6月15日とする。尚、年度途中の入会であっても、その年度の会費全額を納入する。
- 2 賛助会員の会費は、賛助会員規程に定める。
  - 3 名誉会員の会費は、これを免除する。

西浦会長：平成30年度定時総会へ議案として提出する。  
⇒承認。

#### 4. 会費減免制度導入について

日本理学療法士協会では、会費徴収規定の中で会費減免としてシニア割引、育児休業割引を導入している。福岡県理学療法士会においても退会者減による組織率の維持及び会員サービスの向上を目的として会費減免制度の導入を行いたい。

規定は、日本理学療法士協会会費徴収規定に記載されているので新たに作成の必要性はない。（日本理学療法士協会規定集 101P）

福岡県の場合・・・年会費：10000円

シニア割引：2000円、育児休業割引：2000円

(会費減免) 抜粋

第6条 以下に該当する者については、会費の額を減じ、又は免除する。

- (1) 4月2日現在、満65歳以上かつ会員歴25年以上の正会員については、当該年度の会費を3000円とする。なお、会員歴には、休会期間を問わない。
- (2) 育児休業中の正会員は、当該児の育児休業に関して1回に限り、年会費を3000円（会館積立金1000円を含む）とする。なお、育児休業期間の長短を問わず、多胎で育児休業期間が同一の場合の減額は1回とする。

～

- 2 会費の減免は申請を原則とする
- 3 第 1 号各号に定める会費の減免は、本会年会費や研修会参加費等の未納など、本会に対して何らかの未払い金がある会員には適用しない。

諫武理事より説明

山内理事：割引したからといって退会者が少なくなるのか。

西浦会長：シニア割引と育児割引を中心に検討したい。

永友副会長：割引をすることはいいことだと考える。しかし、未納者をリンクして考えないと、収入は下がってくる。対策を論議しなければいけない。

諫武理事：いかに会員が辞めないように運営していくかが重要であると考えている。

廣滋学術局長：東京、大阪、愛知など会員数が多いところは割引をしていない。割引をする必要があるのか。所属するメリットが会員に伝わっていないのではないかと。協会費も含まれているため、割引をする必要はないと考える。

西浦会長：会費が集まらない現状で、この制度をするのか、しないのかを検討するべき。

森田監事：減免をすることは悪いことだとは思わない。

日野監事：未納者をどうするかが重要であると考えている。

近藤事務局長：引退した方々はこれを機に退会する方が多い。割引制度でつないでいた方が収入はあると考える。

廣滋学術局長：本当は若い会員を割引するべきであると考えている。

西浦会長：その議題も検討したことがある。

⇒継続審議

## 【学術局】

### 【公益事業 1 理学療法士の知識及び技術の向上を図る事業】

[学術研修部]

#### 1. 第 101 回 福岡県理学療法士会学術研修大会 スケジュールおよび講師案について

日 時：平成 30 年 8 月 19 日（日）9：40～15：30（8：30～受付）

場 所：アクロス福岡 4 階、国際会議場 7 階大会議室

##### 1) スケジュール（別紙：08）

宇戸理事より説明

昨年度から総会がないため、講演を主体にスケジュールを作成している。大きく変更した点については昼食の時間を削除している。その分、20 分の休憩時間を設けている。

廣滋学術局長：補足として記念講演と市民公開講座を 50 分予定している。開始時間が遅いため、すぐに昼食時間をとってしまうと、遅れる可能性がある。新しい時間の組み方であるがどうか。

西浦会長：会員へ案内ができれば良いと考える。

近藤事務局長：開会式の時間を長めにとってはどうか。

廣滋学術局長：現在は 30 分で予定している。

近藤事務局長：移動時間も入れて考えた方が運営する方も余裕をもって運営にあたることができるので

はないか。

廣滋学術局長：9時半開会式で10時終了、それから移動時間休憩を含め10分とった方が良いか。

⇒承認

	国際会議場：4階	大会議室：7階
8:30	受付	
9:40	開会式 開会の挨拶（永友副会長） 会長挨拶（西浦会長） 来賓挨拶	
10:10	学術研修大会記念講演 テーマ：「」 講師：先生	市民公開講座 テーマ：「」 講師：先生
11:00		
11:20	特別講演Ⅰ（運動器） テーマ：「」 講師：先生	特別講演Ⅱ（地域・予防） テーマ：「」 講師：先生
12:50		
13:10	特別講演Ⅲ（神経系） テーマ：「」 講師：先生	特別講演Ⅳ（内部障害） テーマ：「」 講師：先生
14:40		
14:40	閉会式	

## 2) 講師案について (別紙：09)

特別講演：1名 講演Ⅰ～Ⅳ：4名 県民公開講座：1名

(韓国からの来賓も検討)

宇戸理事より説明

14名の講師を選出している。講師案について確認して頂きたい。

宇戸理事：市民公開講座においてはいせつケアリハビリテーションをメインに行いたいと考える。3名の先生にお願いしたい。

⇒承認

## 【社会局】

### 【法人事業】

#### [公益事業推進部]

#### 1. スポーツ理学療法事業に関する人材の推薦

日本理学療法士協会より2020東京オリンピック・パラリンピック大会に向け会員の人材育成と人材確保の体制づくりを目的として① スポーツ理学療法運営担当者(1名)、② スポーツ理学療法推進協力者(2～7名)の推薦依頼があり、①については、久保田理事を推薦し、②については公

益事業推進部・企画推進部・部長を中心に7名推薦したい。また、締め切り期日が平成30年3月23日であり②の推薦者について社会局に一任させていただきたい。

① スポーツ理学療法運営担当者を久保田正一 氏を推薦する件および② スポーツ理学療法推進協力者(7名)の推薦を社会局に一任する件についてご審議いただきたい。

久保田理事より説明

山内理事：貴重な機会であるので公募をするのはどうか。

久保田理事：公募をして日にちに間に合うようにすれば、可能であるとする。

高橋社会局長：日程的に困難な面と県士会としての代表であるので執行部の意向などを理解しているの方が良いのではないかと。

久保田理事：福岡県士会から推薦する形になるのでスポーツ関連の事業に係っている方から推薦した方が良いのではないかと考える。

西浦会長：会員へ啓発を含め理想としては、できれば公募をした上で県士会の活動歴を記載してもらい、検討する形が良いのではないかと。

岩佐支部局長：公募をして、選出を社会局で行ってはどうか。

佐藤理事：一部公募するのはどうか。

日野監事：7名は決まっているのか。決まっていなければ公募するのはどうか。足りない分を社会局で一任するのはどうか。

久保田理事：公募も可能である。締切日を早めにすれば可能であるとする。

永野理事：ホームページ上で公募することは可能である。

久保田理事：推薦をする上で経歴や略歴も必要であるので、条件を提示することが可能であれば良いと考える。

今村理事：こういう事業は任期があるものなのか。

久保田理事：今回は東京オリンピック、パラリンピックまで。

高橋社会局長：締め切りは3月23日であるので、推薦者は社会局で一任し、各自メールで報告する。

⇒承認

## 2. ポロシャツに代わるユニフォームについて

車いすテニス等、公益事業推進部で行われている事業では士会ポロシャツを出務者に配布しているが1枚あたり3000円かかるため支給を廃止とし、代わりに士会ネーム入りベストを作製し事業ごとに貸与したい。ポロシャツ配布の廃止および士会ネーム入りベストを作製についてご審議いただきたい。

高橋社会局長より説明された。

近藤事務局長：用途としては災害対策やイベントで活用する方向で考えて頂きたい。

岩佐支部局長：金額や枚数はどのくらいになるのか。

熊谷理事：1枚千円から3千円くらい。おおよそ100枚作成したので、その予算内で行いたいと考える。

岩佐理事：保管場所なども検討して考えて頂きたい。

日野監事：具体的にどのようなものを作るのかも審議するのか。

永友副会長：今回の審議は作製するか否かである。

永野理事：メインビジュアルやカラーも検討したいのでデザインを決めるときは広報にも相談して頂きたい。

西浦会長：職能部と組織部で連携するようお願いしたい。

⇒承認

【職能部】

1. 職能研修企画部 部長追加推薦の件

前回の理事会でご提案したように介護保険分野に精通した部長が不足しており、竹下 真大 氏（訪問看護ステーションすばる）を追加で推薦したい。

⇒承認

【支部局】

【公益事業1 理学療法士の知識及び技術の向上を図る事業】

[北九州2地区]

1. 講師選定について

講 師：狩野 綾子 先生（株式会社 有菌製作所 営業部義肢課 課長）

略 歴：1992.3 西南学院大学 文学部 英文学科卒業

2002.3 神戸医療福祉専門学校 義肢装具士科 卒業

2002.4～ 株式会社有菌製作所 勤務

2007.4～2008.3 国立福岡東リハビリテーション学院 理学療法学科 非常勤講師

2007.11～2011.10 日本義肢装具学会 研修委員

2014.4～ 広島大学医学部保健学科 理学療法専攻 非常勤講師

2017.4～ 日本義肢装具士協会 理事

日 時：平成30年6月20日（水）18：30～21：30（予定）

場 所：製鉄記念八幡病院 4F 講堂 定員：250名

テーマ：「義足・装具療法について-理学療法士・義肢装具士の観点から-（仮）」

講 師：大峯 三郎 氏（九州栄養福祉大学）

狩野 綾子 先生（有菌製作所）

山内理事より説明

⇒承認

【各委員会】

【選挙管理委員会】

1. 選挙規程の変更について（前回継続審議）（別紙：当日持参）

田代委員長より説明

森田監事：選挙規程のフォーマットの検討をしていただきたい。

近藤事務局長：今度の総会にむけて、次回理事会までに資料の準備をお願い致します。

⇒承認



2. 平成30年度選挙管理委員の立候補について（別紙：10、11、12）

田代委員長：任期満了に伴い、立候補の公募をお願いしたい。

⇒承認

## 【報告事項】

### 【事務局長】

### 【法人事業】

#### 1. 辞令交付式

日 時：平成30年1月5日（金）15：00～15：10

場 所：本会事務所

内 容：野中 香里氏（平成30年1月1日付雇用）への辞令交付及び業務概要説明

出務者：西浦、永友、近藤、諫武、中山、長田、野中

#### 2. シーズニーズマッチング交流会（日本理学療法士協会からの出務委託事業）

日 時：平成30年1月16日（火）10：00～16：00

場 所：FFB HALL 福岡ファッションビル

内 容：支援機器開発機会の創出を目的とした、障害当事者と企業・研究者の交流会

出務者：近藤、高橋、吉村、野中

#### 3. ヒザから健康フォーラム開催事前打ち合わせ

日 時：平成30年1月16日（火）14：00～14：20

場 所：アクロス福岡

内 容：質問コーナーブース設置に関する打ち合わせ

（主催：NHK 厚生文化事業団 NHK エンタープライズ 読売新聞社）

出務者：近藤、高橋

NHK エンタープライズおよびその他関係者

#### 4. 後援名義一覧（別紙：13）

## 【事務局】

### 【公益事業1 理学療法士の知識及び技術の向上を図る事業】

#### I. 事業

##### [総務部]

#### 1. 平成29年度新人研修会（北九州会場）

日 時：平成30年1月21日（日）8：45～17：00

場 所：北九州芸術劇場

出務者：平原、加藤

#### II. 関係会議

##### [組織部]

#### 1. 第3回組織部会議

日 時：平成 29 年 12 月 26 日（火）19：30～21：30  
場 所：九州医療スポーツ専門学校  
内 容：ホームページ改良に係る業者選定（別紙：14）  
出務者：近藤、諫武、永野、川上（留）

## 【公益事業 2 理学療法の知識・技術の普及・啓発を行う事業】

### I. 事業

#### [組織部]

#### 1. ホームページの適宜更新について

総アクセス数	アクセス人数
12 月 302,865 件	12,244 人
上位アクセス数ページ	
研修会一覧ページ	
お知らせページ	
上位アクセス人数ページ	
研修会一覧ページ	

#### 2. ホームページの改良について

平成 30 年 4 月新ホームページを UP 予定。

業者を Pazoo から堀井製作所へ変更する。

- ・デザインの一新

- 写真の活用

- サイトマップの明確化

- ・最大 2 クリックで情報へ到達

- ・メルマガ廃止しアプリに変更する

- （メルマガ登録者 559 名、内訳：会員 366 名、一般 193 名）

- メルマガ登録者数は増加傾向に無く、県士会員への情報発信ツールとしては限界があるのではないかと判断した。またスマホの普及によりユーザーのアプリの活用が多いため、この度 HP 改良に伴いメルマガからアプリへ移行する。

- また、メルマガユーザーには廃止に伴う情報提供のメルマガを配信する。

- ・CMS 機能導入

- コンテンツ・マネジメント・システム：専門的な知識を学習することなく、誰でも簡単に Web サイトを更新・管理することができる大変便利なシステム

- Pazoo へ、契約終了に伴いお礼状を送付（平成 30 年 1 月 12 日付）。

#### 3. 広報誌の配布先拡大について

年間 10,000 部発行している広報誌の配布先について拡大する。

- ・福岡県県士会会員

- ・福岡県内理学療法士養成校

- ・福岡県内地域包括支援センター

#### 4. 就業環境についてのアンケート

メンタルヘルスに係る就業環境についてのアンケートを平成31年度実施に向けて検討中である。

#### 【法人事業】

##### I. 事業

#### [総務部]

##### 1. 第8回 JIMTEF 災害医療研修アドバンスコース

日 時：平成30年1月27日（土）～28日（日）（27日13:00～18:30、28日9:00～13:00）

場 所：災害医療センター

出務者：平原

##### 2. 協会指定管理者研修 管理者ネットワーク構築に向けた中央研修会

###### 1) 【生活期】

日 時：平成30年1月21日（日）10:00～16:00

場 所：TKP 品川カンファレンスセンター

出務者：安

###### 2) 【回復期】

日 時：平成30年1月21日（日）10:20～16:20

場 所：TKP 品川カンファレンスセンター

出務者：今村

###### 3) 【地域包括ケア病棟】

日 時：平成30年1月28日（日）10:00～16:00

場 所：TKP 品川カンファレンスセンターANNEX

出務者：亀田

###### 4) 【急性期】

日 時：平成30年1月28日（日）10:20～16:20

場 所：TKP 品川カンファレンスセンターANNEX

出務者：山内

#### [財務部]

##### 1. 平成29年度事業予算執行状況について（別紙：15、16）

###### 1) 平成29年度収支予算の事業別区分経理の内訳表：別表G

<2月10日現在>

公益比率           % (       )

収支相償           円 (       )

遊休財産保有制限   OK

#### 【学術局】

##### 【公益事業1 理学療法士の知識及び技術の向上を図る事業】

## I. 事業

### [学術局]

1. 2017年度県学会（2月）の韓国慶尚南道への案内済み（学会部対応）
2. 韓国慶尚南道物理治療士会との国際交流覚書（案）作成（別紙：17）

### [学術誌編集部]

#### 1. 理学療法福岡 31号進捗状況

1) 巻頭言：近藤 直樹 氏（事務局長）（1月末入稿予定）

2) 特集テーマ：がんリハビリテーション（1月末入稿予定）

入江 将考 氏：急性期の肺がんリハビリテーション

林 邦男 氏：緩和ケア

三原 絵美 氏：在宅におけるがんのリハビリテーション

米永 悠佑 氏：液性がんのリハビリテーションあるいはがん患者の評価  
年明けに担当者は一度執筆者に連絡を入れる。

3) 講演録：熊谷 秋三 先生（九州大学大学院 教授）（受理済み）

4) 優秀賞：山内 康太 氏（製鉄記念八幡病院）（査読中）

奨励賞：永松 邦夫 氏（久恒病院）（再再査読中）

→31号掲載に間に合わないため32号掲載へ変更

5) 受理済み一般投稿

日野 真 氏（医療介護施設かめやま 通所リハビリテーション）

演 題：高齢リハビリ患者に対する理学療法士による身体活動及びADL評価と、栄養状態の関  
係性についての検討

鐵見 竜司 氏（済生会八幡総合病院）

演 題：歩行練習後に低血圧症をきたした大腿骨頸部骨折術後症例-血圧  
低下の考察と今後の対策-

横山 一仁 氏（福岡リハ整形外科クリニック）

演 題：重度内側型変形性膝関節症患者の歩行時下腿側方動揺に影響を  
与える因子

森 聡 氏

演 題：キセノン光の星状神経節近傍照射が自律神経活動動態および末  
梢血管機能に及ぼす影響

本多 裕一 氏（専門学校柳川リハビリテーション学院）

演 題：虚弱高齢者の踵床間距離測定と動的バランスならびに転倒との関係-転倒スクリーニ  
ングテストの考案-

今村 純平 氏（久留米リハビリテーション病院）

演 題：模擬症例を用いた脳卒中理学療法介入の内容の差異に関する検討

生野 正芳 氏（医療法人 原鶴温泉病院）

演 題：訪問リハビリテーションに対する認知度の実情と課題

-福岡県うきは市における介護支援専門員へのアンケート調査-  
長野 毅 氏（専門学校柳川リハビリテーション学院）  
演 題：脳卒中片麻痺患者の歩行自立度別による起居動作自立度及び動作遂行時運動機能の差  
の検証

2. 執筆原稿料変更の件

2018年度より1ページ7000円から5000円へ減額

3. 理学療法福岡の教育講座新設の件

32号より研究に関する教育講座（研究方法、統計など）を1ページ追加する。

[学術研修部]

1. 平成29年度 理学療法士講習会 応用編

日 時：平成29年12月3日9：30～16：30（9：00～受付）

会 場：麻生リハビリテーション大学校 視聴覚室

テーマ：「脳卒中の下肢装具と歩行リハビリテーション」

講 師：日野 工 氏（医療法人博愛会 横浜病院リハビリテーション科 科長）

講 師：梅田 匡純 氏（京丹後市立弥栄病院 リハビリテーション科 技師長）

定 員：40名

参加者：39名（前申し込み：43名、欠席者：4名（連絡無））

出務者：長谷川、國友、白川、宇戸

2. 平成29年度内部障害に対する理学療法研修会

日 時：平成29年12月17日

場 所：アクロス福岡

テーマ：「内部障害のリハビリテーション：心腎連関に関する運動療法を中心に」

講 師：上月 正博 先生（東北大学大学院医学研究科 教授）

テーマ：「理学療法士に必要な臨床栄養とリハ栄養の最新知識」

講 師：吉村 芳弘 先生（熊本リハビリテーション病院 リハビリテーション科 副部長）

定 員：170名

参加者：118名（事前申し込み：135名、当日参加：1名、合計：136名）

欠席者：18名（連絡無：17名 連絡有：1名）

AMのみ受講：7名、PMのみ受講：2名

※午前もしくは午後のみ参加者はポイント付与を認めない。

出務者：長谷川、山口、白川、野元、丸山、國友、中野、宇戸

3. 平成29年度臨床実習指導者研修会

日 時：平成30年1月27日（土）13：30～16：50（13：00～受付）

28日（日）9：30～16：40（9：00～受付）

場 所：平成30年1月27日（土）：TKPカンファレンスシティ博多

28日（日）：博多バスターミナル 大ホール

テーマ：「理学療法教育の現状と目指すべき方向」（仮題）

講師：潮見 泰藏 氏（帝京科学大学 医療科学部 東京理学療法学科 教授）

テーマ：「臨床実習指導者のための教育法」（仮題）

講師：小林 賢 氏（慶應義塾大学病院リハビリテーション科）

テーマ：「臨床実習指導方法論」（仮題）

講師：中川 法一 氏（増原クリニック 副院長）

テーマ：「モチベーションマネジメント」（仮題）

講師：坪田 康佑 氏（株式会社MieTech）”

定員：平成30年1月27・28日（130名）

参加者：・1月27日

・1月28日

事前申し込み：123名

事前申し込み：119名

参加者：113名

参加者：109名

欠席者：10名（連絡無：6名）

欠席者：10名（連絡無：6名）

出務者：長谷川、山口、國友、白川、丸山、野元、中野、宇戸

## [教育研修部]

### 1. 平成29年度新人研修会

日時：平成30年1月21日（日）10：10～16：40（受付10：00～）

場所：北九州芸術劇場 中劇場

#### A-1 理学療法と倫理

講師：永友 靖 氏（公益社団法人 福岡県理学療法士会 副会長）

#### A-2 協会組織と生涯学習システム

講師：西浦 健蔵 氏（公益社団法人福岡県理学療法士会 会長）

#### A-3 リスクマネジメント

講師：山内 康太 氏（公益社団法人 福岡県理学療法士会 理事）

#### A-4 人間関係および接遇

講師：永野 忍 氏（公益社団法人 福岡県理学療法士会 理事）

#### A-5 理学療法における関連法規

講師：遠藤 正英 氏（公益社団法人 福岡県理学療法士会 理事）

参加者：A-1 理学療法と倫理 : 403名

A-2 協会組織と生涯学習システム : 398名

A-3 リスクマネジメント : 391名

A-4 人間関係および接遇 : 400名

A-5 理学療法における関連法規 : 395名

出務者：宇戸、岡本、岡、川口、嶋邨

## II. 関係会議

### [学術局]

#### 1. 第4回学術局会議

日 時：平成 30 年 1 月 22 日（月）19：00～21：40  
場 所：福岡県理学療法士会事務所  
内 容：各部審議事項の検討、報告事項の確認  
出務者：音地、佐藤、宇戸、遠藤、兵頭、綾部、廣滋

[学会部]

1. 第 3 回学会部会議

日 時：平成 30 年 1 月 17 日（水）19：00～21：00  
場 所：新吉塚病院  
出務者：音地、富澤、林田、丹生、吉田、山口

2. 運営担当者会議

日 時：平成 30 年 1 月 26 日（金）19：00～21：00  
場 所：新吉塚病院  
出務者：江郷、遠藤、諫武、音地、富澤、林田、丹生、吉田、山口

[学術誌編纂部]

1. 第 2 回学術誌編纂部会議

日 時：平成 29 年 12 月 18 日（月）19：00～21：30  
場 所：麻生リハビリテーション大学校  
内 容：理学療法福岡 31 号進捗状況確認、査読者追加など  
出務者：佐藤、宮崎、上瀧、梅野、明治、末松、伊藤、古井

[学術研修部]

1. 第 5 回学術研修部会議

日 時：平成 29 年 12 月 2 日（土）15：30～18：00  
場 所：麻生リハビリテーション大学校  
内 容：理学療法士講習会 応用編（事前会議）  
第 101 回学術研修大会講師案  
内部障害に対する理学療法研修会について  
臨床実習指導者研修会進捗状況

出務者：山口、長谷川、野元、宇戸

2. 第 6 回学術研修部会議

日 時：平成 29 年 12 月 16 日（土）16：30～18：30  
場 所：麻生リハビリテーション大学校  
内 容：内部障害に対する理学療法研修会事前打ち合わせ  
第 101 回学術研修大会講師案  
平成 30 年度理学療法士講習会応用編 講師案

出務者：長谷川、山口、白川、野元、丸山、國友、中野

[教育研修部]

1. 第3回教育研修部会議

日 時：平成29年12月19日（水）19：00～21：00

場 所：麻生リハビリテーション大学校

内 容：新人研修会

運営マニュアル確認、支部会議参加報告

平成30年度、31年度事業の方向性確認

生涯学習システムについて（平成33年4月に向けての準備）

診療参加型臨床実習の手引き 支部・地区研修会での説明について

出務者：島邨、岡本、岡、川口、脇坂、宇戸

[研究助成審議会]

今年度申請なし

【社会局】

【公益事業1 理学療法士の知識及び技術の向上を図る事業】

I. 事業

[職能部]

1. 介護保険関連施設等従事者研修会

日 時：平成30年1月21日（日）9：00～12：00

場 所：TKP ガーデンシティ博多アネックス

テーマ：第1部「地域包括ケアシステムに向けた介護保険改定と理学療法士」

第2部「新人から管理職に向けたチームの一員としての自己成長」

講 師：山根 一人 氏（日本理学療法士協会理事、株式会社 アール・ケア）

参加者：71名

出務者：麻生、緒方、久原

II. 関係会議

[社会局]

1. 第5回社会局会議

日 時：平成30年1月23日（火）19：00～21：00

場 所：宗像水光会総合病院

内 容：審議事項および下半期事業確認

出務者：高橋、久保田、熊谷、久原

【公益事業2 理学療法の知識・技術の普及・啓発を行う事業】

I. 事業



[公益事業推進部]

1. 理学療法週間理学療法の日全国一斉イベントへのシルバーリハ導入について

北九州支部で地域住民を対象に体力測定会を実施予定。その前に地域包括ケア推進局からシルバーリハについての講座を設けて頂く。来年度イベントは3支部計3カ所で実施し、シルバーリハについては1カ所のみ予定。

II. 関係会議

[社会局]

1. 第5回社会局会議

日 時：平成30年1月23日（火）19：00～21：00

場 所：宗像水光会総合病院

内 容：審議事項および下半期事業確認

出務者：高橋、久保田、熊谷、久原

【公益事業3 理学療法の知識・技術を提供する事業】

I. 事業

[公益事業推進部]

1. 平成29年度障害者スポーツ研修会 第5回車いすテニスメディカルトレーナー養成研修会②

日 時：平成29年12月1日（金）19：00～21：00

場 所：宗像水光会総合病院

テーマ：「脊髄損傷患者のスポーツ選手に対する対応」

講 師：有地 祐人 氏（総合せき損センター中央リハビリテーション部）

参加者：8名

出務者：吉井、高橋

2. その他スポーツ障害予防に対する活動全般事業

日 時：平成29年12月10日（日）9：00～11：30

場 所：築上町立築城中学校

内 容：バスケットボール選手のための傷害予防教室

利用者：中学校バスケットボール部5名、教員2名

出務者：森田、西原

3. 平成29年度障害者スポーツ研修会 第3回スポーツ理学療法基礎研修会③

日 時：平成29年12月17日（日）10：00～13：00

場 所：博多消防署

テーマ：「BLS研修会」

講 師：消防署職員

参加者：4名

出務者：吉井

4. その他スポーツ障害予防に対する活動全般事業

日 時：平成 30 年 1 月 7 日（日）9：00～11：30

場 所：築上町立椎田中学校

内 容：バスケットボール選手のための傷害予防教室

利用者：中学校バスケットボール部 17 名、教員 1 名

出務者：嶋田、稗田

5. 平成 29 年度障害者スポーツ研修会 第 6 回車いすテニスメディカルトレーナー養成研修会③

日 時：平成 30 年 1 月 19 日（金）19：00～21：00

場 所：宗像水光会総合病院

テーマ：「大会におけるメディカルトレーナーについて」

講 師：中田 浩一 氏（田川新生病院）

参加者：9 名

出務者：久保田、植田、三浦、高橋

II. 関係会議

[社会局]

1. 第 5 回社会局会議

日 時：平成 30 年 1 月 23 日（火）19：00～21：00

場 所：宗像水光会総合病院

内 容：審議事項および下半期事業確認

出務者：高橋、久保田、熊谷、久原

【その他事業 会員の福利厚生に関する事業】

II. 関係会議

[社会局]

1. 第 5 回社会局会議

日 時：平成 30 年 1 月 23 日（火）19：00～21：00

場 所：宗像水光会総合病院

内 容：審議事項および下半期事業確認

出務者：高橋、久保田、熊谷、久原

【地域包括ケア推進局】

【公益事業 1 理学療法士の知識及び技術の向上を図る事業】

I. 事業

[地域包括ケア推進局]

1. 地域包括ケア推進リーダースキルアップ研修会

日 時：平成 30 年 1 月 14 日（日）8：30～17：00（5.5 時間）

場 所：久留米ビジネスプラザ

- 内 容：1) 講義「地域包括ケアシステムに関する基礎知識」  
2) 講義「介護保険制度の基礎知識」  
3) 講義「自立支援に資するアセスメントの方法」  
4) グループワーク「自立支援に資するアセスメントの方法」

参加者：46名

講 師：松崎 哲治 氏  
竹下 真大 氏  
宇野 朝江 先生  
内之浦真士 氏  
今村 純平 氏

出務者：西村、村田、中村、藪野、吉田

## II. 関係会議

[地域包括ケア推進局]

### 1. 第4回 地域包括ケア推進局 会議

日 時：平成30年1月23日（火）19：00～20：30

場 所：宗像水光会総合病院

- 内 容：1) 社会局との話し合い  
2) 地域包括ケア推進リーダースキルアップ研修会  
3) 介護予防推進リーダースキルアップ研修会  
4) 講義資料作成分担  
5) 平成30年度事業計画介護予防推進リーダー導入研修会開催

出務者：松崎、今村、時吉、志田、西村、村田、中村、山脇、藪野、帆足、有田、吉田、高木

## 【公益事業3 理学療法の知識・技術を提供する事業】

## II. 関係会議

[地域包括ケア推進局]

### 1. 地域ケア会議開始のため春日市訪問・挨拶

日 時：平成30年1月11日（木）11：30～12：30

場 所：春日市役所

内 容：地域ケア会議開始のため春日市訪問・挨拶

出務者：松崎

## 【支部局】

## 【公益事業1 理学療法士の知識及び技術の向上を図る事業】

## I. 事業

[福岡東地区]

### 1. 第6回福岡東地区研修会

日 時：平成 30 年 1 月 26 日（金）19：00～21：00  
場 所：水光会 総合リハ・フィットネスセンター  
内 容：「循環器疾患の理学療法について」  
講 師：野元 大 氏（済生会福岡総合病院 リハビリテーション部）  
司 会：石松元太郎 氏（宗像水光会総合病院）  
参加者：68 名  
出務者：山坂、藤井、花田、石松

[北九州支部]

1. 平成 29 年度新人研修会

日 時：平成 30 年 1 月 21 日（日）10：00～16：40

場 所：北九州芸術劇場 中劇場

講 師：A-1 理学療法と倫理

永友 靖 氏（夫婦石病院）

A-2 協会組織と生涯学習システム

西浦 健蔵 氏（甘木中央病院）

A-3 リスクマネジメント

山内 康太 氏（製鉄記念八幡病院）

A-4 人間関係および接遇

永野 忍 氏（九州医療スポーツ専門学校）

A-5 理学療法における関連法規

遠藤 正英 氏（桜十字福岡病院）

参加者：A-1；403 名、A-2；400 名、A-3；391 名、A-4；400 名、A-5；395 名

出務者：山内、兵頭、井上、本田、帆足、中村、井上、亀田、宇戸、嶋邨、岡本、川口、加藤、  
平原

[北九州 1 地区]

1. 第 7 回地区研修会

日 時：平成 29 年 12 月 14 日（木）19：00～21：00

場 所：北九州リハビリテーション学院

テーマ：研究法を学んでワンランク上の臨床家をめざそう！～文献に騙されるな！学会発表を怖  
れるな！～

講 師：高山 正伸 氏（小倉リハビリテーション学院）

司 会：岡松 将吾 氏（北九州リハビリテーション学院）

参加者：34 名

出務者：亀田、池田、眞路、藤内、白川、緒方、國田

[筑豊地区]

1. 第 7 回 筑豊地区研修会

日 時：平成 30 年 1 月 21 日（日）9：00～12：00

場 所：飯塚病院エネルギーセンター6 階大会議室  
テーマ：「理学療法と解剖学」  
講 師：壇 順司 氏（帝京大学福岡医療技術学部）  
司 会：松岡 洸 氏（西尾病院）  
参加者：77 名  
出務者：瀬尾、香山、尾方、小宮

#### [筑後 1 地区]

##### 1. 第 3 回筑後 1 地区研修会

日 時：平成 29 年 12 月 15 日（金）19：00～20：30

場 所：久留米大学医療センター

テーマ：スポーツ外傷・障害に対する術後のリハビリテーション

講 師：佐藤 孝二 氏（久留米大学医療センター）

座 長：谷口 侑紀 氏（久留米大学医療センター）

症例報告：廣田真理子 氏（久留米大学医療センター）

テーマ：右脛骨骨幹部骨折および右足関節外果骨折術後患者に対する理学療法により、歩容改善に至った 1 症例

参加者：20 名

出務者：安、川原、木村、家守、今村、村山、堀江

#### [筑後 2 地区]

##### 1. 第 3 回筑後 2 地区研修会

日 時：平成 30 年 1 月 13 日（土）15：00～18：00

場 所：柳川リハビリテーション学院

テーマ：骨格筋を 3 次元的に触ることで ～下腿の触察～

講 師：木原 太史 氏（足達消化器科整形外科医院）

座 長：榊 英一 氏（柳川リハビリテーション学院）

参加者：41 名

出務者：村上、松崎、山田、上野、小出、芝原

## II. 関係会議

#### [北九州支部]

##### 1. 第 4 回北九州 1 地区会議

日 時：平成 29 年 12 月 12 日（火）19：00～21：00

場 所：製鉄記念八幡病院

議 題：平成 29 年度新人研修会 事前会議

出務者：兵頭、山内、井上智博、井上智之、帆足、亀田、本田、嶋邨、加藤、川口

#### [北九州 1 地区]

##### 1. 第 7 回北九州 1 地区会議

日 時：平成 29 年 12 月 25 日（月）19：00～20：00

場 所：九州労災病院

議 題：平成 30 年 1 月 10 日開催の体力測定会の事前打ち合わせ

出務者：焼谷、潮田、貝川、岡崎、宇都宮、國田、藤内、松浦、藤井、池田、濱邊、右田

## 【公益事業 2 理学療法の知識・技術の普及・啓発を行う事業】

### I. 事業

#### [北九州 1 地区]

#### 1. 体力測定会事前準備

日 時：平成 30 年 1 月 9 日（火）16：00～18：00

場 所：宗像水光会総合病院

内 容：平成 30 年 1 月 10 日開催の体力測定会の事前準備

出務者：藤井

#### 2. 体力測定会

日 時：平成 30 年 1 月 10 日（水）10：00～16：00

場 所：ゆめタウン行橋店

内 容：ゆめタウン行橋店に来店するお客様を対象とした体力測定会

利用者：88 名

出務者：焼谷、右田、濱邊、中川、亀田、藤内、田鍋、潮田、山路、藤井、松浦、國田、池田、  
貝川、岡崎、宇都宮

### II. 関係会議

#### [北九州 2 地区]

#### 1. 第 10 回北九州 2 地区会議

日 時：平成 30 年 1 月 30 日（水）18：30～20：30

場 所：新王子病院

内 容：来年度事業振り分け

事業開催場所検討

体力測定評価内容

学会報告内容検討

データベース入力振り分け

出務者：20 名

## 【法人事業】

### I. 事業

#### [福岡支部]

#### 1. 県民健康づくりセミナー

日 時：平成 30 年 1 月 9 日（火）13：00～16：00

場 所：福岡市医師会館 5 階

内 容：「見直そう自分の体」

参加者：48 名

出務者：大鷲、遠藤、下川、馬場

#### [福岡 2 地区]

##### 1. 福岡 2 地区レクリエーション

日 時：平成 29 年 12 月 7 日（木）19：00～20：30

場 所：ラウンドワン福岡天神店

内 容：ボーリング

参加者：運営委員含め 26 名

出務者：遠藤、平井、牟田口、岩川、上内田、荒木、山口、今井、相浦

##### 2. 第 2 回福岡 2 地区会議

日 時：平成 30 年 1 月 30 日（火）19：00～20：30

場 所：博愛会地域リハビリテーションセンター

内 容：平成 30 年度地区研修会について 地区レクリエーションの報告

参加者：6 名

出務者：平井、上内田、今本、白川、今井、荒木

#### [福岡東地区]

##### 1. 第 3 回福岡東地区会議

日 時：平成 30 年 1 月 19 日（金）19：00～20：00

場 所：宗像水光会総合病院

内 容：平成 29・30 年度福岡支部・福岡東地区事業報告及び予定

参加者：12 名

出務者：石松、藤井、赤川、桑原、山坂、花田、石元、仁位、阿部、川野、綱脇、畠山

#### 【各委員会】

#### 【公益事業 1 理学療法士の知識及び技術の向上を図る事業】

#### II. 会議

#### [卒前卒後教育検討委員会]

##### 1. 第 3 回卒前卒後教育検討委員会会議

日 時：平成 29 年 12 月 6 日（水）19：00～21：00

場 所：麻生リハビリテーション大学校

内 容：診療参加型臨床実習手引きなど発送後について

支部、地区研修会、管理者研修会（初級）での会員周知（説明：10 分程度）の情報共有  
と出務依頼について

⇒診療参加型実習についての HP 開設。

県士会 HP へ診療参加型実習の Q&A などを掲示する。

セクハラ/モラハラについて掲示

平成 30 年度 診療参加型臨床実習アンケート実施について（内容検討）

⇒学会と学術研修大会にてアンケートを実施する。

出務者：柳田、石橋、大島、佐藤、吉村、松崎、音地、宇戸

## 【確認事項】

### 【事務局】

### 【法人事業】

#### [総務部]

1. 平成 30 年度新人オリエンテーション開催日時・場所について開催場所が一部変更となったので報告する。

（福岡支部）日 時：平成 30 年 4 月 22 日（日）

場 所：和白リハビリテーション学院

（北九州支部）日 時：平成 30 年 4 月 22 日（日）

場 所：製鉄記念八幡病院

（筑後支部）日 時：平成 30 年 5 月 6 日（日）

場 所：ホテルニュープラザ久留米

2. 平成 29 年度代議員総会時質問事項に対する各部局の対応について別紙のとおり報告する。

（別紙：18）

諫武理事：内容を確認し、各部局で検討して頂きたい。

## 【依頼事項】

### 【事務局】

#### [総務部]

1. 平成 29 年度事業報告について

今年度の各局事業について 1 月 31 日分までを総務部でまとめ作成している。理事会後に各局へ送付致しますので内容の確認と共に 2 月・3 月分の事業の追記をお願いする。

提出期限を 3 月 26 日（月） とし諫武まで提出していただきたい。

#### [財務部]

1. 謝金振込用紙の利用について（別紙：19）

研修会等で交通費等請求書兼領収書に署名をいただく際、今まで謝金の振り込み日や支払調書の発行に対する案内を行っていなかった。今後研修会等を行った際、交通費等請求書兼領収書の発行を行う際、謝金振込日等に対する案内を丁寧に行うために別紙の活用をお願いしたい。

用紙は、事務所より交通費等請求書兼領収書を送信する際にあわせて配布する。

## 【次回理事会】

日 時：平成 30 年 4 月 28 日（土）15：00～



会 場：麻生リハビリテーション大学校

以上のこの議事録の内容が正確であることを証明するため、出席した会長、副会長、事務局長、ならびに監事は、次の通り署名する。